

部署名：内視鏡センター



検査室数：検査室9ルーム・リカバリー6床

スタッフ人数：看護師長 1名・副看護師長 1名・看護師 11名・看護アシスタント 1名

部署の雰囲気：

私たち内視鏡看護師は、患者さん一人ひとりに寄り添った、安心・安全な内視鏡看護の提供をチーム一丸となって取り組んでおります。

スタッフの個性と信頼を大事にし、誰もが「患者さんのためによりよい内視鏡看護を行う！」をモットーに、話し合える明るくアットホームな職場です。

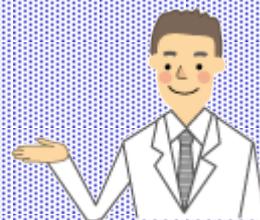
部署の自慢できること：

内視鏡センターでは、急性期病院として、高性能の医療機器を導入し、最新の診断・治療を行っています。また、内視鏡検査・治療が年間 18000 件を超え、消化器癌などの内視鏡手術である ESD(内視鏡的粘膜下層切除術)や胆膵内視鏡も年々増加しています。

また、消化器内視鏡に関する専門的な知識や技術を有している消化管内視鏡技師(看護師)が 2 名在籍しており、いつでも相談をうけることができます。

師長(管理者)からのメッセージ：宮川 公伸

モットー・大事にしていること：人と人との関わりを大切に！



当センターでは、消化器内視鏡と気管支内視鏡を行っています。

急性期病院として、高性能の医療機器を導入し、最新の診断・治療を行っています。

また、内視鏡検査・治療が年間 18000 件を超え、消化器・呼吸器疾患の精査やフォローアップ、消化器癌の内視鏡手術である ESD(内視鏡的粘膜下層切除術)や胆石の除去のための胆膵内視鏡などを行っています。

内視鏡検査・治療を受けられる患者さんは、不安やストレスをもって内視鏡センターを訪れます。

私たち内視鏡看護師は、患者さんの不安などを少しでも和らげ、リラックスして検査や治療が受けられるように、コミュニケーションをとり、精神的サポートをしています。また、内視鏡看護師は、内視鏡に関する専門的知識や技術の習得に努力し、医師と内視鏡看護師が医療チームとして、患者さん一人ひとりによりよい治療・看護ができるように取り組んでいます。

～ 看護師を目指しているかたへ ～

内視鏡看護は専門的な知識と技術を有します。また、患者さんの精神的援助や急変時対応など看護業務は多岐に渡ります。しかし、当センターは内視鏡看護ラダーという段階的に知識や技術が伸ばせる教育体制を整えています。

看護師を目指している皆さん！私たちと「患者さん一人ひとりに寄り添った、安心・安全な内視鏡看護の提供」に取り組み、看護師にとってやりがいと達成感を感じてみませんか

